

平成29年度第1回契約監視委員会が、平成29年6月23日(金)、労働者健康安全機構会議室において開催されましたので、その議事概要についてお知らせいたします。

平成29年度 独立行政法人 労働政策研究・研修機構 第1回契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成29年6月23日(金) 9:00~10:05 開催場所: 独立行政法人 労働者健康安全機構会議室	
委員	委員 竹内啓博 (公認会計士) 委員 田極春美 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)主任研究員) 委員 山本 勲 (慶應義塾大学商学部教授) 委員 東ヶ崎将 (JILPT監事) (議事進行) 委員 藤森謙司 (JILPT監事 (非常勤))	
審議対象期間	1. 平成29年3月24日~平成29年3月31日に契約締結された案件 2. 平成29年4月1日~平成29年6月23日に契約締結(予定)の案件	
1. 一般競争入札	18 件	
2. 競争性のない随意契約	17 件	
3. 一者応札・一者応募	2 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	☑記のとおり	下記のとおり☐
意見・質問		
回答		
機構側から、審議案件について契約概要を説明し、全体をご審議いただいた。		
1. 一般競争入札案件 (平成29年3月24日~6月23日契約締結)		
【案件 1】		
平成29年度労働大学校厚生宿泊棟の空調機更新工事に係る設計監理		
・当案件の「予定価格」と「落札額」を比較すると大きな差がある。「予定価格」積算で「市場価格」と乖離が大きいことが影響していると思われるが、「予定価格」はどのような積算方法であるか。	・「予定価格」の積算方法は、国交省ガイドラインに準拠し、その単価等は市場価格を調査した上で、積算している。引き続き「予定価格」積算方法について、改善策を検討して参りたい。	
2. 随意契約案件 (平成29年3月24日~6月23日契約締結)		
【案件 1】		
アンケート調査「大学生・大学院生の多様な採用に対するニーズ調査」実施に係るデータ作成等業務委託		
・当案件を随意契約とした理由が「調査の要請元より調査のサンプル数を多くしたいとの要望があり、登録者数が多い就職活動サイトを運営する大手2社のうち当該調査に協力可能な会社が1社のみであったこと」とあるが、本来ははじめから随意契約を選択するのではなく、「透明性を持った」一般競争入札にするべきではなかったのか。	・同様の案件の調達が発生した際は改善して参りたい。	

意見・質問	回答
3. 一者応札・一者応募案件 (平成29年3月24日～6月23日契約締結)	
【案件 1】	
平成29～30年度「車両運行管理業務の委託」	
<p>・仕様書の受理者は4者であったが、入札参加者は1者であった。入札参加辞退理由に「仕様書にある要員1名募集では、運転手の確保が難しい」ことがあげられている。今後の市場では、人手不足が見込まれることから、入札者側の思惑を思料して、契約期間の見直しなどの改善策を検討しておくことが必要だ。</p>	<p>・ご指摘事項を踏まえて、今後の改善策を検討して参りたい。</p>
4. 契約事前点検 (平成29年6月～平成30年3月)	<p>・新規案件4件については、特段の意見は無し。</p>
5. その他	
<p>【平成28年度調達等合理化計画の自己評価に対する留意点及び自己点検、平成29年度調達等合理化計画の策定に関する留意点及び計画の点検】</p>	<p>・当該案件については、特段の意見は無し。</p>
6. 委員最終意見	
<p>・第三期中期計画期間を通じて、一者応札・一者応募案件の件数は、漸次減少されており、今後も継続的な努力をお願いしたい。</p> <p>・システム開発の契約では、実作業工数の把握により、予実の検証を図った旨の報告を受け、大きな改善となる第一歩であり、引き続き、今後の業務改善に繋がるよう努めること。</p>	